

年間総授業時数は標準を越え

文科省「小中学校教育 総合では「環境」「伝統・文化」が多い傾向

文科省は4月20日、令和4年度「公立小・中学校等における教育課程の編成・実施状況調査」の結果を公表した。調査によると、小学校5年生の「年間総授業時数」(令和3年度実績)では、1059.9単位時間(単位時間45分)で、標準授業時間数1015.5時間を大幅に上回っていることが分かった。

同調査は、授業時間数(校前期課程以下、小・中・高のほかに、総合的な学習の時間の実施状況、プロジェクトの実施状況や、個別に導かれた指導の実施状況などを調査したもの。全国の公立小学校、義務教育学校、私立小学校、私立義務教育学校、私立中学校、私立高等学校、私立中等教育学校前期課程から無作為に抽出し、小学校等124校、中学校等124校を対象に実施された。令和3年度の年間総授業時数を調査した。全国の公立小学校、義務教育学校、私立小学校、私立義務教育学校、私立中学校、私立高等学校、私立中等教育学校前期課程から無作為に抽出し、小学校等124校、中学校等124校を対象に実施された。令和3年度の年間総授業時数を調査した。

○教科等の担任制の実施状況(小学校のみ)[令和4年度計画]

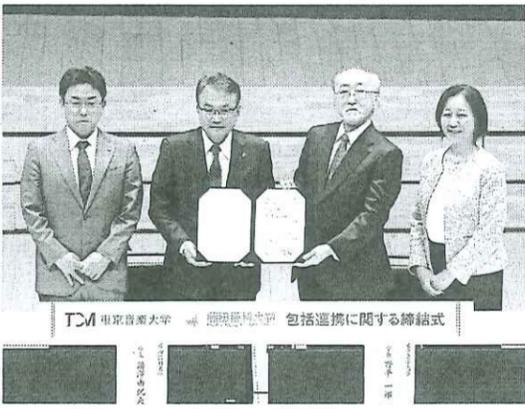
教科等	小5		小6	
	令和4年度	(参考)平成30年度	令和4年度	(参考)平成30年度
国語(書写を除く)	8.1%	3.4%	7.9%	3.5%
書写	30.5%	26.6%	30.1%	26.8%
社会	23.5%	14.5%	23.8%	15.5%
算数	15.6%	7.3%	15.9%	7.2%
理科	62.1%	45.1%	65.4%	47.8%
音楽	58.4%	54.0%	59.6%	55.6%
図画工作	25.5%	20.4%	25.2%	21.0%
家庭	40.1%	33.9%	41.9%	35.7%
体育	22.4%	9.9%	21.7%	10.5%
外国語	47.8%	18.3%	48.9%	19.3%

実施状況では、実施している小学校の割合が高い活動テーマは、「環境」87.5%、「伝統と文化」83.2%、「キャリア」74.5%であった。一方で、割合が少なかったテーマは「科学技術」11.6%、「社会と政治」17.0%であった。プログラミングに関する学習指導を行っている教科については、小学校5年生は「算数」75.8%が最多、ついで「総合」41.5%、「理科」24.7%であった。プログラミング学習指導の時間は、小学校5年生で平均5.8時間、小学校6年生で平均6.7時間であった。

実施状況では、実施している小学校の割合が高い活動テーマは、「環境」87.5%、「伝統と文化」83.2%、「キャリア」74.5%であった。一方で、割合が少なかったテーマは「科学技術」11.6%、「社会と政治」17.0%であった。プログラミングに関する学習指導を行っている教科については、小学校5年生は「算数」75.8%が最多、ついで「総合」41.5%、「理科」24.7%であった。プログラミング学習指導の時間は、小学校5年生で平均5.8時間、小学校6年生で平均6.7時間であった。

野であるが、近い関係にあります。それぞれの探究の知をわちあひ、新しい知の創造につなげて参ります。この連携が新しい大学間の連携モデルとなるでしょう」と期待を込めてあいさつをした。湯澤学長は「両大学の様々なリソースを有効活用し、健康と音楽の両方に役立つ健康セミナー」と音楽を届ける。

東京音楽大学 藤田医科大学 連携協定を締結



協定書を交わす野平学長(右から2人目)と湯澤学長(同3人目)

東京音楽大学(野平一郎学長、東京都目黒区)と、藤田医科大学(湯澤由紀夫学長、愛知県豊明市)は4月4日、連携協定を締結した。「音楽」と「医療」、

野平学長は連携にあたり、「医学と音楽は異なり、

データサイエンスと看護学部誕生

大阪成蹊大学 新キャンパス開設記念

大阪成蹊大学(中村佳正学長、大阪市)は、阪急京都線「相川駅」から徒歩2分の立地に、新キャンパス「駅前キャンパス」を開校し、建設に携わった関係企業の出席のもと3月27日に竣工式を執り行った。4月8日には、新キャンパスの開設を記念して、「女性アスリートの可能性と社会インベシジョン」と題してシンポジウムを開催した。写真。

基礎講演では、「競技人生から得たこと」人のつながりとキャリアデザイン」と題して、野平学長は連携にあたり、「医学と音楽は異なり、

とライブル「唯一無二の自己表現」について、自身の競技人生から得た体験を交えて講演を行った。次の講座&パネルディスカッションでは、「知られておきたい、女性の体とスポーツ」と題して、小平氏のほか、同大スポーツインベシジョン研究所長の奥野史子氏、一般社団法人スポーツを止めるな「1252プロジェクト」リーダーの伊藤華英氏、ハイパフォームスポーツセンター・国立スポーツ科学センター・スポーツ医学・研究部スポーツクリニックの婦人科医師の能瀬さやか氏が登壇し活発な意見交換が行われた。当日、来場者は300人を超え、同大学駅前キャンパス「こみちホール」のこけら落としとして盛大なシンポジウムとなった。

石井茂大阪成蹊学園理事長・総長は、「3月27日に竣工式をおこない、今回はこみちホールのこけら落としとして一般の方々にも参加いただきました。講演者として一流の素晴らしい方々にお越しいただきましたので、学生にとっても多くの学びを得る機会にしたい」と挨拶を述べた。新校舎には、新学部(データサイエンス学部・看護学部)にふさわしい最新の教育施設・設備を備え、最上階には大阪の街並みが一望できる食堂フロアも完成。各種演奏会やシンポジウムの開催もできる多目的ホール「こみちホール」も整備。このほかにもさまざまな施設を設け、先端的な学修環境が整った。

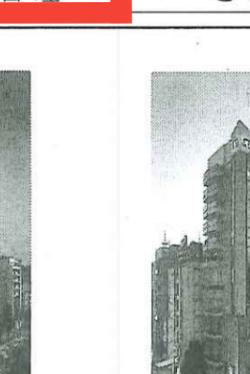
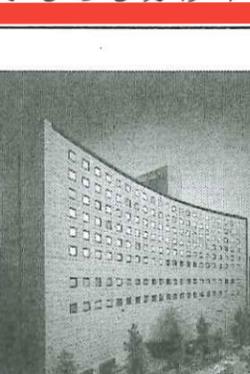
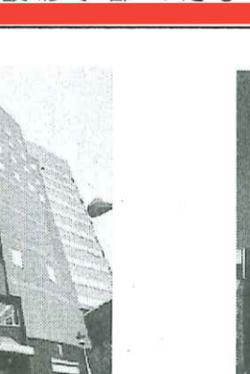
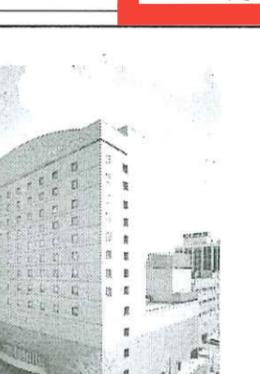
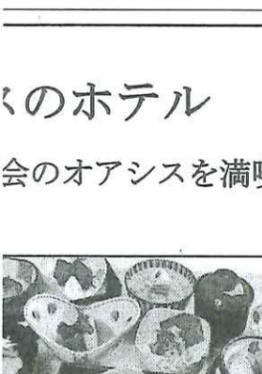
エシショナルが、互いの分野の視点を学び教育・研究の一層の充実をはかっている。音楽のチカラと「救える力」が融合しコロナ禍で分断された社会に癒しをもたらす、新たな力となることが期待される。

地域医療を支える看護師と保健師を

鹿児島国際大学 看護学部開設を祝う

鹿児島国際大学(小林潤司学長、鹿児島市)は、4月11日に看護学部の開設を祝う記念式典を開催した。当日は鹿児島県知事のほか関係者が列席し、鹿児島市下伊敷の伊敷キャンパスにて開催された。

最新の技術演習システムを備えた実習室



学生サービスとSD活動に優れた取組み

公益財団法人日本高等教育評価機構(以下「評Aサイクル」の機能に「評価機構」という)で、令和4年度の大学及び短期大学の機関別認証評価の結果を令和5年3月27日に評価機構ホームページで公表した。

本稿では、学生サービスとSD活動に関する受審校の優れた取組みを中心に、令和4年度の認証評価を振り返ってみたい。

令和4年度は、67大影響により、令和2年度と令和3年度ではすべて認証評価を実施した結果、66大学、7短期大学が「適合」となった。1

令和4年度の大学及び短期大学の機関別認証評価の結果を令和5年3月27日に評価機構ホームページで公表した。

令和4年度の大学及び短期大学の機関別認証評価の結果を令和5年3月27日に評価機構ホームページで公表した。

令和4年度の大学及び短期大学の機関別認証評価の結果を令和5年3月27日に評価機構ホームページで公表した。